



マリアさまと共に、靈の高間でひとつになって祈りましょう。

来年の刷新 50 周年を迎えるにあたり、ICCRS(国際カトリック・カリスマ刷新奉仕会)からの呼びかけ-全世界に新たな聖靈降臨を願う聖なるロザリオの祈りの提唱がなされました。

ロザリオの祈りの骨子は、通常どおり、使徒信条・主の祈り・アヴェマリア・詠唱からなりますが、ここでは、固有の五つの神秘を默想しながら、五大陸それぞれと全世界のために祈ることと、国際的な視点にもとづく結びの祈りがそえられていることに特徴があります。

聖靈による刷新に招かれた一人ひとりが、各自の靈的成长を望みながら、この祈りのうちにすべての人々のための聖靈降臨を心を込めて願い求めてまいりましょう。



第一の神秘 – 聖靈の約束

「わたしはお前たちを國々の間から取り、すべての地から集め、お前たちの土地に導き入れる。わたしが清い水をお前たちの上に振りかけるとき、お前たちは清められる。わたしはお前たちを、すべての汚れとすべての偶像から清める。わたしはお前たちに新たらしい心を与える、お前たちの中に新しい靈を置く。わたしはお前たちの体から石の心を取り除き、肉の心を与える。また、わたしの靈をお前たちの中に置き、わたしの掟に従って歩ませ、わたしの裁きを守り行わせる。お前たちは、わたしが先祖に与えた地に住むようになる。お前たちはわたしの民となりわたしはお前たちの神となる」（エゼキエル 36・24～28）。

この神秘を默想しながら、アフリカの人々とその意向のために祈りましょう。国際カトリック・カリスマ刷新奉仕会の実行委員会と協議会、アフリカ地区委員会、カトリック友愛会、カトリック聖靈による刷新のすべてのリーダーたちと信徒、この大陸で福音宣教に奉仕するすべての人ために祈りましょう。

アフリカ大陸全体のために祈ります。戦争、迫害と暴力の終結のため、まだ若いアフリカのカトリック教会が平和のうちに成長していきますように。あらゆる発展と開発援助の計画が人間の生命の尊厳を擁護していきますように。

第二の神秘 – イエスの洗礼

「民衆が皆洗礼を受け、イエスも洗礼を受けて祈つておられると、天が開け、聖靈が鳩のように目に見える姿でイエスの上に降って来た。すると、「あなたはわたしの愛する子、わたしの心に適うもの」という声が、天から聞こえた（ルカ 3・21～22）。イエスは『靈』の力に満ちてガリラヤに帰られた。その評判が周りの地方一帯に広まった。イエスは諸会堂で教え、皆から尊敬を受けられた。イエスはお育ちになったナザレに来て、いつものとおり安息日に会堂に入り、聖書を朗読しようとしてお立ちになった。預言者イザヤの巻物が渡され、お開きになると、次のように書いてある箇所が目に留まった。『主の靈がわたしの上におられる。貧しい人に福音を告げ知らせるために、主がわたしに油注がれたからである。主がわたしを遣わされたのは、捕らわれている人に解放を、目の見えない人に視力の回復を告げ、圧迫されて

いる人を自由にし、主の恵みの年を告げるためである』（ルカ4・14～19）。

この第二の神秘を默想しながら、アメリカの人々とその意向のために祈りましょう。国際カトリック・カリスマ刷新奉仕会の実行委員会と協議会、中南米のカトリック・カリスマ刷新協議会、カトリック友愛会、カトリック聖靈による刷新のすべてのリーダーたちと信徒、およびこの大陸で福音宣教に奉仕するすべての人のために祈りましょう。

南北アメリカ大陸のために祈ります。聖靈における生き方が人生のあらゆる局面に浸透し現実のものとなるように、教会が新たな道を見出し、それによってアメリカ大陸全体に正義と平和が促進されますように。

全世界のために祈ります。一人一人の、またすべてのキリスト者ガイエス・キリストとの個人的な出会いと聖靈による洗礼を体験しますように。

第三の神秘 – 聖靈のそぞぎ

「イエスは、このぶどう酒を受けると、『成し遂げられた』と言い、頭を垂れて息を引き取られた。その日は準備の日で、翌日は特別の安息日であったので、ユダヤ人は、安息日に遺体を十字架の上に残しておかなければいけないために、足を折って取り降ろすように、ピラトに願い出た。そこで、兵士たちが来てイエスと一緒に十字架につけられた最初の男と、もう

一人の男との足を折った。イエスのところに来てみると、既に死んでおられたので、その足は折らなかつた。しかし、兵士の一人が槍でイエスのわき腹を刺した。すると、すぐ血と水とが流れ出た。それを目撃した者が証ししており、その証しは真実である。その者は、あなたがたにも信じさせるために、自分が真実を語っていることを知っている」（ヨハ 19・30～35）。

この第三の神秘を默想しながら、ヨーロッパの人々とその意向のために祈りましょう。国際カトリック・カリスマ刷新奉仕会の実行委員会と協議会のため、またそのヨーロッパ地区委員会とカトリック友愛会、カトリック聖靈による刷新のすべてのリーダーたちと信徒、そしてこの大陸で福音宣教のために奉仕するすべての人のために祈りましょう。

ヨーロッパ大陸のために祈ります。ヨーロッパが、すべてのキリスト者の一致のため、移住者と社会的に無視されている人々のために、その豊かなキリスト者の伝統を支持し、発展させ共有していきますように。私たちの家族、共同体と世界で病んでいる人々のためにも祈ります。

全世界のために祈ります。聖霊の恵みと力によって、カトリック・カリスマ刷新が世界中に聖霊による洗礼を促進していきますように。

第四の神秘 – 教会のためのカリスマ

「兄弟たち、聖霊の賜物については、次のことはぜひ知っておいてほしい。(……)。賜物にはいろいろありますが、それをお与えになるのは同じ霊です。務めにはいろいろありますが、それをお与えになるのは同じ主です。働きにはいろいろありますが、すべての場合にすべてのことをなさるのは同じ神です。一人一人に『靈』の働きが現れるのは、全体の益となるためです。ある人には『靈』によって智恵の言葉、ある人には同じ『靈』によって知識の言葉が与えられ、ある人にはその同じ『靈』によって信仰、ある人にはこの唯一の『靈』によって病気をいやす力、ある人には奇跡を行う力、ある人には預言する力、ある人には靈を見分ける力、ある人には種々の異言を語る力、ある人には異言を解釈する力が与えられています。これらすべてのことは、同じ唯一の『靈』の働きであって、『靈』は望むままに、それを一人一人に分け与えてくださるのです。(……)。あなたがたはキリストの体であり、また、一人一人はその部分です。神は、教会の中にいろいろな人をお立てになりました。第一に信徒、第二に預言者、第三に教師、次に奇跡を行う者、その次に病気をいやす賜物を持つ者、援助する者、管理する者、異言を語る者などです。皆が使徒であろうか。皆が預言者であろうか。皆が教師であろうか。皆が奇跡を行うものであろうか。皆が病気をいやす賜物を持っているだろうか。皆が異言を語るだろうか。皆がそれを解釈するだろうか。あなたがたは、もっと大きな賜物を受けるよう熱心に努めなさい」(一コリ 12・1、4~11、27~31)。

この第四の神秘を默想しながら、大洋州の人びととその意向のために祈りましょう。国際カトリック・カリスマ刷新奉仕会の実行委員会と協議会、アジア・オセアニア地区委員会とカトリック友愛会、カトリック聖霊による刷新のすべてのリーダーたちと信徒、そしてこの大陸で福音宣教のために奉仕する人々のために祈りましょう。

この大陸のために祈ります。大洋州のすべてのキリスト者の間で、教会の聖霊降臨の次元がますます実感されていきますように。

全世界のために祈ります。すべてのキリスト者が大きく開かれ、カリスマを受け教会のもろもろのミニストリーでそれを惜しみなく使っていけるよう奨励しますように。

第五の神秘 – 全世界に行って(……)

「それからイエスは言われた。『全世界に行って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えなさい。信じて洗礼を受ける者は救われるが、信じない者は滅びの宣告を受ける。信じる者には次のようなしるしが伴う。彼らはわたしの名によって悪霊を追い出し、新しい言葉を語る。手で蛇をつかみ、また、毒を飲んでも決して害を受けず、病人に手を置けば治る。主イエスは、弟子たちに話した後、天に上げられ、神の右の座に着かれた。一方、弟子たちは出かけて行って、至るところで宣教した。主は彼らと共に働き、彼らの語る言葉が真実であることを、それに伴うしるしによつてはつきりとお示しになった』(マコ 16・15~20)。

この第五の神秘を默想しながら、アジアの人々とその意向のために祈りましょう。国際カトリック・カリスマ刷新奉仕会の実行委員会と協議会、アジア・オセアニア地区委員会、カトリック友愛会、カトリック聖霊による刷新のすべてのリーダーたちと信徒、この大陸で福音宣教に奉仕するすべての人のために祈りましょう。

この大陸のために祈ります。アジアガイエス・キリストの良い知らせを受け入れ共有するように開かれますように。異なる宗教と宗派の間に平和と理解がもたらされますように。貧困者たちが受け入れられ、社会の中で正当な立場が与えられ公正に扱われますように。

全世界のために祈ります。キリスト者たちが、聖霊の聖化する働きによって、世界を変え、人間社会のあらゆる面で福音の価値を実現していきますように。

結び

特に、教会全体のため、教皇、司教、司祭、奉獻生活を送る男女、宣教師とすべての信徒のために祈ります。また、バチカンにある国際カトリック・カリスマ刷新奉仕会とカトリック友愛会の事務所が忠実に使命を果たすように祈ります。そこで働くスタッフの必要と財源のためにも祈ります。

「めでたし元后、あわれみの母、われらのいのち、喜び、希望よ。旅路からあなたに叫ぶ ジバの子、なげきながら、泣きながらも、涙の谷にあってあなたを慕う。われらのためにとりなすかた、あわれみの目をわれらに注ぎ、尊いあなたの子イエスを、旅路の果てに示してください。おお、いつくしみと思ひにあふれる、喜びのおとめマリアよ。」

神の御母、私たちのために祈りください。

私たちがキリストの約束にかなう者となりますように。心を合わせて祈りましょう。神よ、あなたは御独子の生涯と、死と復活によって、わたしたちに約束された永遠のいのちをお与えになりました。祝福された聖母マリアの五つの神秘を默想することによって、わたしたちがその内容を手本とし、そこに約束されていることがらを手に入れることができますように、私たちの主イエス・キリストによってお願ひいたします。アーメン。